

3. 津山市教育振興施策

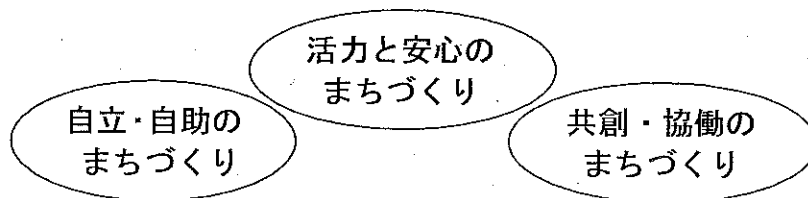
津山市第4次総合計画

平成18年度～27年度

津山市では、地方分権の進展、少子高齢社会・人口減少社会の到来、安心・安全への意識の高まりなど、時代の変化に対応し、地域特性を活かした新たなまちづくりを進めるための指針を示す総合計画、「津山市第4次総合計画」が策定されています。

◇第4次総合計画の基本理念

歴史と文化を継承、創造し、すべての人がお互いを尊重するまちづくりを基調として、活力に富み安心して住みつづけることのできる地域社会を築くため、自立・自助の考え方を基本に、心をかよわせ、ともに支え合い、市民と行政がパートナーシップで行動する、21世紀型地域社会システムによるまちづくりを進めます。



◇まちづくりの大綱

子育て支援と健康福祉の充実

人づくりと文化の振興

次代を担う子どもたちの健やかな成長は、地域に活力と夢と希望を与え、明るい未来を築くエネルギーとなります。子どもたちが主体性を持ち、お互いの人権や価値観を尊重しあえる豊かな心を育み、個性豊かで伸びやかな成長をめざして、青少年の健全育成に取り組むとともに、確かな学力を培う教育を推進します。

市民一人一人が学習を深め、いきいきと暮らすことは、地域の活力を高めるとともに、魅力あるまちづくりにつながります。芸術文化の創造と多様なスポーツの振興など市民の学習環境の整備を進めます。

また、歴史的、文化的資源の保存や活用に努め、歴史と文化あふれる「つやま」を全国に発信するとともに、市民が地域に誇りと愛着が持てるまちづくりを進めます。

未来を支える
人づくり

ともに支える
社会づくり

自己の能力を
高められる
体制づくり

文化遺産の
保存・継承

国際交流・
地域間交流の
充実

産業振興と雇用の創出

美しい自然と快適空間の形成

安全な暮らしと都市基盤の整備

津山市教育行政重点施策

◇ 平成22年度 教育基本方針

変化の激しい今日の社会に適切に対応しながら、生涯にわたって心豊かにたくましく生きていく力を持ち、豊かで活力ある社会を築き支えていく意欲と実践力を備えた人間を育成することが、教育の果たすべき役割です。

「津山市第4次総合計画」の基本理念を踏まえ、まちづくりの大綱における「人づくりと文化の振興」に基づき、「未来を支える人づくり」「文化遺産の保存・継承」「自己の能力を高められる体制づくり」の各分野にわたる教育行政を総合的に推進します。

津山市では、機構改革により市長部局で補助執行を行う、市民スポーツ、幼児教育、文化振興、生涯学習の4部門を含め、教育方針に基づく適正な執行体制を確立し、教育委員会の責任の明確化、自己点検・評価の実施と公表など開かれた教育委員会への取組を進めながら、全国学力・学習状況調査、学習指導要領改正などを踏まえ、公教育の充実を進める取組を行っています。引き続き、教育委員会と市長部局が一体となって、津山市教育の一層の充実を図っていきます。

昨年度には「第3次津山市生涯学習推進計画」「津山市文化振興ビジョン」「津山市公立幼稚園将来計画」「津山市学校給食食育将来計画」など各課において様々な計画・ビジョンが策定されました。いずれも、学校（園）・家庭・地域などの連携の必要性がうたわれており、関係各課とも十分連携を図りながら、施策を進めていきます。

特に平成22年度においては、学力向上構想懇談会の提言を受け「ふるさと津山に誇りを持ち、たくましく、心豊かなつやまっ子」を育てたい子ども像として、「げんぼプロジェクト」(※1)を強力に推進し、「60・15キャンペーン」(※2)や「チャレンジ・ハッピーデー」(※3)などの定着を図り、基本的生活習慣や規範意識を確立するとともに、郷土に学び、「津山で育ってよかった」という心を育てながら、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成・「夢と目標を持ってたくましく生きる力」の育成に努めます。

本年3月19日にオープンした新津山洋学資料館を、「ふるさと津山」の歴史を学ぶ学校教育の中で積極的に活用します。いよいよ今秋に開催される「あつ晴れ！おかやま国文祭第25回国民文化祭・おかやま2010」に取り組んでいきます。

また、広報誌の発行などによる開かれた教育委員会への取組を継続していきます。さらに、教育の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「津山市教育振興基本計画（仮称）」の策定について検討します。

諸政策の実施に当たっては、学校・家庭・地域社会と行政がそれぞれの役割を果たしながら、相互の連携と協働のもとに、広く市民の理解と協力を得て、積極的に推進します。

◇教育基本方針を進めるための8つの方針

1. 幼児、児童、生徒が心身ともに健康で安全な生活がおくれるよう家庭、学校、地域の連携及び協働の強化・充実に努める。
2. 生活スタイルを見直し、基本的生活習慣の確立と規範意識の形成を図り、幼児、児童、生徒の安定した生活環境の構築を推進する。
3. 幼児、児童、生徒一人一人が、確かな学力と豊かな心、健やかな体を身につけ、夢や目標をもってたくましく生きる力を身につけるよう特色ある学校（園）づくりに努める。
4. 多様で安全な教育活動ができるよう、教育環境の整備に努める。
5. 歴史や文化の継承、発展を図るとともに、市民文化の高揚に努める。
6. 生涯スポーツを振興し、健康で潤いのある生活ができるよう推進する。
7. 市民が生涯にわたり学習できる機会の提供と、青少年健全育成活動の推進に努める。
8. 高校、大学との連携を密にし、その力を市民や幼児、児童、生徒に活かすことに努める。

◇平成22年度 教育の基本目標

ふるさと津山に誇りをもち、たくましく、心豊かな人づくり

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成
「夢と目標を持って たくましく 生きる力」の育成

(※1)「げんぼプロジェクト」

津山市学力向上構想懇談会の提言を受け、関係各課が連携して展開する様々な施策の総称。津山藩医で幕末に活躍した箕作阮甫から、プロジェクト名をつけた。

(※2)「^{ロクマル イチゴ}60・15キャンペーン」

基本的生活習慣の定着を目指し、津山市で独自に取り組んでいる「60分早寝・15分早起き・朝ごはんを食べよう」という啓発活動。

(※3)「チャレンジ・ハッピーデー」

子どもたちのテレビ等の視聴時間が長いという実態から、テレビやゲームの時間を減らし、家庭での時間の使い方を、親子で見つめ直す取組で、一般に言われている「ノーテレビ・ノーゲームデー」の取組の津山版。

「げんぽプロジェクト」の具体的な推進

【取り組むべき内容】

- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得
- 言語活動を重視した授業改善
 - ・ 表現力、説明力を育成できる学習活動の展開の工夫
 - ・ 説明力や伝え合うことを意識した授業や学校行事の見直し
- 学んだことを生活や社会に活用させることや体験活動の充実
- 家庭学習の習慣化と充実
- 自己肯定感の醸成（規範意識の向上）

【具体的な方策】

①基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得

学習への意欲と関心を高め、学習習慣と児童生徒自ら課題を解決する学習を確立する。

- 繰り返し学習による学習内容の確実な習得
- 児童生徒が主体的に学び合い、高め合う学習活動の工夫

②言語活動を重視した授業改善

コミュニケーションや情緒・感性を高めるために、各教科等において言語活動を充実する。

- 周囲に発表・説明したり、お互いの考えを伝え合う場面を重視した授業展開
- 思考力・判断力・表現力等を育むための各教科等における言語活動の設定
- 感性を磨くための読書活動の充実
- 児童生徒会活動等でのコミュニケーションづくりの充実

③学んだことを生活や社会に活用させることや体験活動の充実

ふるさと津山の自然や文化等の学習を通して、心豊かな人間性・社会性の育成を図る。

- 教材等の工夫により、実生活や実社会に結びつけて考え、活用できる学習活動の工夫
- 地域の教育資源（ひと・もの）を体験活動に積極的に活用するシステムの構築
- 郷土の偉人・先人に対する理解を深め、ふるさと津山に誇りを持てる体験学習の実施

④家庭学習の習慣化と充実

日々の生活リズムの改善に取り組み、基本的な生活習慣を確立する。

- 適度な負荷をかけて取り組む家庭学習（宿題等）の継続的な実施
- 「60・15キャンペーン」「チャレンジ・ハッピーデー」の継続的な啓発運動の展開
- 家族の会話や感性を高める読書活動の推進

⑤自己肯定感の醸成（規範意識の向上）

自他を大切にし、規範意識を持ち、思いやりの行動ができる児童生徒を育てる。

- 道徳副読本活用の充実
- 道徳の時間と各教科等を関連づけた心の教育の系統的实施

◇ 教育行政重点施策

教育委員会事務局

(1) 教育行政の推進と教育環境の整備・充実

教育総務課

開かれた教育行政の推進と豊かな環境・確かな学校づくり

- ① 開かれた教育行政の推進
- ② 広報・公聴活動の充実
- ③ 学校施設の耐震・改修の推進
- ④ 学校施設の整備による安全・安心の確保
- ⑤ 学校図書館の整備・充実
- ⑥ 学校情報環境の整備充実
- ⑦ 津山市教育委員会発足60周年に向けての準備

(2) 学校教育の充実

学校教育課

「生きる力」を育てる授業づくり、学校づくり

- ① 学力向上へ向けての授業改善の推進と教育内容の充実
- ② 心の教育の充実と体験活動を重視した教育の推進
- ③ 生徒指導の充実
- ④ 体力づくりの推進と健康教育の充実及び安全確保
- ⑤ 特別支援教育の推進と充実
- ⑥ 学校の活性化と開かれた学校づくりの推進
- ⑦ 人権教育の推進
- ⑧ 幼稚園における保育活動の充実と小学校との連携

(3) 学校給食の充実と食育の推進

学校給食課

笑顔あふれるおいしい給食・食べる力をはぐくむ食教育

- ① 安全で安心なおいしい学校給食の提供
- ② 食べる力を身につけるための食育の推進
- ③ 健全で効率的な給食運営の推進

(4) 青少年健全育成

健全育成課

子どもは地域で育つ、おとなは地域で手をつなぐ

- ① 関係機関との連携強化
- ② 不審者への対応
- ③ 相談機能の充実
- ④ 津山市教育相談センター鶴山塾の機能強化
- ⑤ ふるさと津山を愛する親子育成支援事業の実施

(5) 文化財の保存・活用

文化財課

文化財を活かした豊かな地域づくり

- ① 史跡の保存整備及び公有化の推進
- ② 指定文化財の保存修理・保存管理
- ③ 文化財の調査研究と文化財指定の推進
- ④ 文化財収蔵・展示施設の運営・管理

補助執行を行なう市長部局の部署

(6) スポーツ・武道の振興

スポーツ課

Have Fun (たのしく親しむ) つやまスポーツライフ

- ① スポーツ振興基本計画の実践
- ② スポーツ団体の育成と活性化
- ③ スポーツプログラムの提供
- ④ スポーツ施設の充実
- ⑤ 競技力の向上
- ⑥ 指導者の育成
- ⑦ 健康づくりとの連携
- ⑧ 武道の振興

(7) 幼児（幼稚園）教育

こども企画課・こども課

心身を育てる幼児教育

- ① 生きる力の基礎を培う保育活動の充実
- ② 地域の子育て支援センターとして開かれた幼稚園づくりの推進
- ③ 公立幼稚園将来計画の推進

(8) 文化の振興

文化振興課

心豊かで活力ある市民生活の実現

- ① 芸術文化活動の推進
- ② 文化団体の支援と連携
- ③ 国民文化祭の開催
- ④ 文化ホールの活用と整備
- ⑤ 津山洋学資料館の活用
- ⑥ 津山郷土博物館の充実

(9) 生涯学習による人づくり・まちづくり

生涯学習課

学ぶ・活かす・創る 生涯学習が拓く キラめくまち津山

- ① 生涯学習活動の推進
- ② 公民館の整備と公民館活動の推進
- ③ 学社連携・融合の推進
- ④ 地域課題への取組強化
- ⑤ 子育て・家庭教育支援や子ども読書活動、放課後子どもプランの推進
- ⑥ 図書館サービスの向上